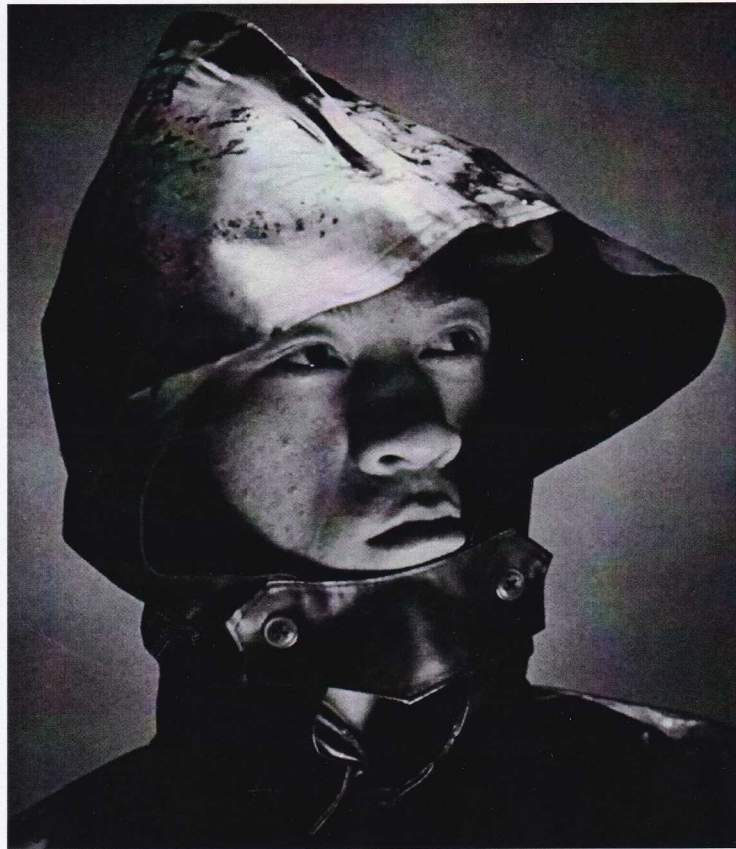


ミニ企画展

佐藤虹二 人物写真展



黒マントの男 昭和11年(1936)

～ごあいさつ～

私たちの郷土・熊谷は、明治6年ごろ埼玉県で初めての写真館・吉原写真館が開業してから多くの写真館が開業されました。こうした環境もあってか、プロ顔負けのアマチュア写真家が多く育ち、昭和4年に「熊谷自陽会」(現在の「熊谷自陽写真会」)が創立されました。この中心メンバーとして活躍した人物に、佐藤虹二があげられます。

佐藤虹二は、明治44年に生まれ、昭和30年に44歳という若さで亡くなった、熊谷を代表する写真家です。昭和5、6年頃から写真雑誌などで特選を重ねて中央にデビューし、そして

東京写真作家連盟の創立同人となるなど、近代写真の推進者の一人として活躍し“作画の名手”と謳われました。

今回のミニ企画展は、佐藤虹二の人物写真を集めました。代表作である「黒マントの男」をはじめとして、いずれも見ごたえがある作品です。彼の素晴らしい観察眼によって切り取られた人物の表情からは、感情が滲み出し、人間性までもが浮かび上がるかのようです。深い洞察力と感性に加え、彼の写真技術により生み出されたこれらの作品を通して、あらためて佐藤虹二の作品の素晴らしさに触れていただければ幸いです。

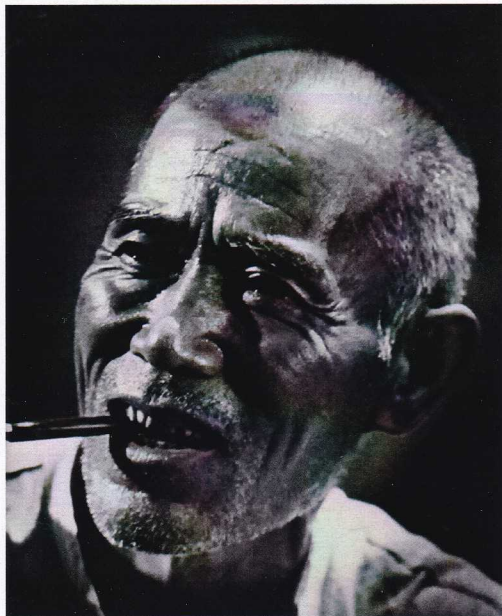
会期：令和2年6月9日(火)～9月6日(日)

[休館日：毎週月曜日(祝日は除く)、6/23、6/24、7/3、8/7、8/11、9/4]

会場：熊谷市立熊谷図書館 3階 郷土資料展示室

時間：午前9時～午後5時

主催：熊谷市立熊谷図書館 住所：熊谷市桜木町二丁目33番地2 電話：048-525-9463



父の顔 昭和 22 年 (1947)



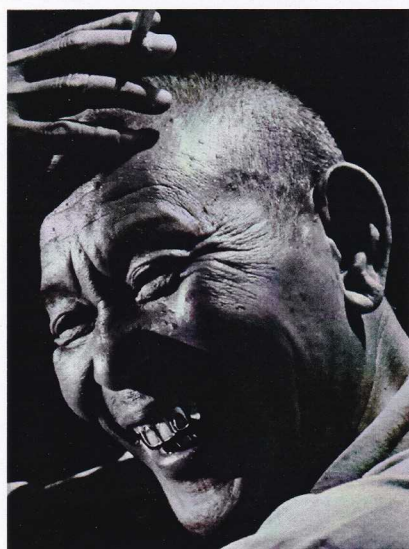
母の顔 昭和 22 年 (1947)



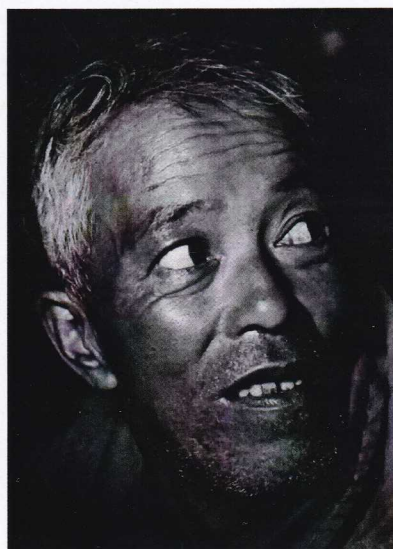
オタフク 昭和 28 年 (1953)



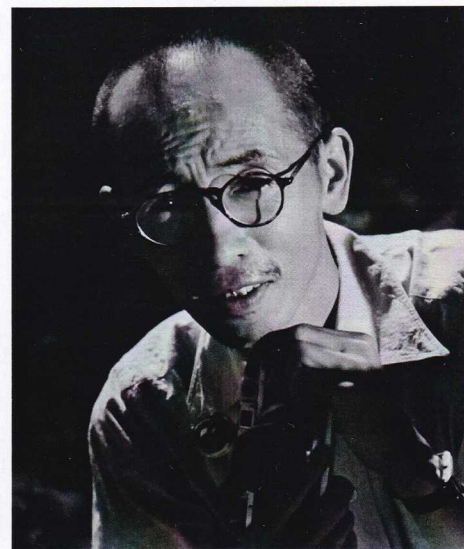
眼帯の女 昭和 24 年 (1949)



漁仲間 昭和 23 年 (1948)



金ちゃん 昭和 26 年 (1951)



自画像 昭和 20 年 (1945)